

2024年7月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年9月13日

上場会社名 グローバルスタイル株式会社

上場取引所 東

コード番号 7126 URL https://www.global-style.jp/corporate/company/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田城 弘志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 名本 育広 TEL 06-6206-2711

定時株主総会開催予定日 2024年10月25日 配当支払開始予定日 2024年10月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年10月25日

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期の業績(2023年8月1日~2024年7月31日)

(1)経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益	益	経常利益	益	当期純利	益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期	11, 167	7. 3	629	△4.5	656	△4. 7	443	△6.2
2023年7月期	10, 407	14. 4	659	20. 2	689	23. 1	473	37. 9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年7月期	136. 91	132. 40	19. 6	8. 9	5. 6
2023年7月期	150. 16	142. 66	25. 8	9.8	6. 3

(参考) 持分法投資損益 2024年7月期

一百万円 2023年7月期

一百万円

(注) 当社は、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産 純資産		自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円 銭	
2024年7月期	7, 512	2, 455	32. 7	741. 09	
2023年7月期	7, 323	2, 064	28. 2	643. 56	

(参考) 自己資本 2024年7月期 2,455百万円 2023年7月期 2,064百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年7月期	625	△449	△386	901
2023年7月期	267	△550	52	1, 107

2. 配当の状況

年間配当金						配当金総額	配当性向	純資産	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	配当注问	配当率	
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円 銭	百万円	%	%	
2023年7月期	-	0.00	-	30.00	30.00	96	20. 0	5. 1	
2024年7月期	-	0.00	-	30.00	30. 00	99	21. 9	4. 3	
2025年7月期(予想)	-	0.00	-	1	-		-		

- (注) 当社は、定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定です。
- 3. 2025年7月期の業績予想(2024年8月1日~2025年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	驴	営業利益		経常利益		│ │ 当期純利益 │		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	11, 877	6. 4	710	12. 7	735	11.9	487	9. 7	146. 97	

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更:無③ 会計上の見積りの変更:無④ 修正再表示:無

(2) 発行済株式数(普通株式)

 ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 2024年7月期 : 3,502,744株 2023年7月期 : 3,502,744株

 ② 期末自己株式数
 2024年7月期 : 189,238株 2023年7月期 : 294,169株

 ③ 期中平均株式数
 2024年7月期 : 3,241,381株 2023年7月期 : 3,151,634株

(注) 当社は、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期 首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会に関する説明)

当期の決算説明会は、2024年9月25日 (水) に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料等は、当社のウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当期の経営成績の概況	2
(2)当期の財政状態の概況	2
(3)当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4)今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1)貸借対照表	4
(2)損益計算書	6
(3)株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5)財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等を背景に、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、原材料・エネルギー価格の高騰や円安による物価上昇、不安定な海外情勢等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社が属するオーダースーツ業界におきましても、原材料価格の高騰や円安の影響による仕入原価の上昇など、厳 しい事業環境が続いております。

このような状況の下、当社におきましては、「Enjoy Order すべてのお客様にオーダーメイドを楽しんでいただく」のコンセプトのもと、新業態を含む新規出店や商品ラインナップの強化に取り組んでまいりました。

、」のコンセフトのもと、新業態を含む新規出店や商品フィンテップの強化に取り組んでまいりました。 まず、当事業年度の新規出店といたしましては、10月に「MARUNOUCHI Global Style なんばパークス店」、

「GINZA Global Style COMFORT ならファミリー近鉄奈良店」、「GINZA Global Style PREMIUM 銀座本店」の3店舗を出店し、11月に「GINZA Global Style COMFORT 立川髙島屋S.C.店」、3月に「GINZA Global Style COMFORT 町田東急ツインズ店」、7月には「PREMIUM」業態3店舗目となる「GINZA Global Style PREMIUM KITTE大阪店」を出店いたしました。当該6店舗にはオープンより多くのお客様にご来店いただいており、順調なスタートを切ることができております。

上記新規出店を含め、当事業年度末の店舗数は39店舗となりました。

また、新たな商品展開といたしましては、新業態である「PREMIUM」業態でオーダー可能なセミハンドメイドのプレミアムオーダー「Heritage j 2.0」やスペインの人気ドレスシューズブランドである「Berwick 1707」の販売を開始し、新たな顧客層の開拓に取り組んでおります。

以上のような取り組みの結果、売上高につきましては、111億67百万円(前年同期比7.3%増)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、新規出店に伴う人件費や地代家賃、広告宣伝費等が増加したことから53億59百万円(同9.3%増)となりました。

利益面につきましては、営業利益 6 億29百万円(同4.5%減)、経常利益 6 億56百万円(同4.7%減)となりました。当期純利益につきましては、「MARUNOUCHI Global Style 本店」の店舗移転に伴う特別損失29百万円を計上した結果、4 億43百万円(同6.2%減)となりました。

なお、当社はオーダースーツの販売店舗を運営する事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略 しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末の資産は、前事業年度末に比べ1億89百万円増加し、75億12百万円となりました。

流動資産につきましては、前事業年度末に比べ1億38百万円減少し、38億10百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が2億5百万円、前渡金が1億58百万円減少したものの、原材料及び貯蔵品が1億38百万円、商品及び製品が52百万円増加したことによるものであります。また、固定資産につきましては、新規出店等により前事業年度末に比べ3億28百万円増加し、37億2百万円となりました。

(負債)

負債につきましては、前事業年度末に比べ2億1百万円減少し、50億56百万円となりました。

流動負債につきましては、前事業年度末に比べ11百万円増加し、36億83百万円となりました。主な変動要因は、前受金が95百万円増加したものの、買掛金が85百万円、短期借入金が50百万円減少したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前事業年度末に比べ2億12百万円減少し、13億73百万円となりました。主な変動要因は、社債が80百万円、リース債務が71百万円、長期借入金が70百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前事業年度末に比べ3億90百万円増加し、24億55百万円となりました。主な変動要因は、前期の期末配当96百万円を実施した一方で、新株予約権の行使に伴う自己株式の処分等により自己株式が52百万円減少し、資本剰余金が9百万円減少したことに加えて、当期純利益4億43百万円を計上したことよるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動により6億25百万円増加、投資活動で4億49百万円減少し、財務活動により3億86百万円減少いたしました。その結果、前事業年度末に比べ2億5百万円減少し、当事業年度末の資金残高は9億1百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は6億25百万円(前事業年度は2億67百万円の収入)となりました。これは、主に棚卸資産の増加額2億4百万円、法人税等の支払額2億10百万円があったものの、税引前当期純利益6億34百万円、減価償却費2億32百万円等の要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4億49百万円(前事業年度は5億50百万円の支出)となりました。これは、主に投資不動産の賃貸による収入82百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出3億71百万円、敷金の差入による支出1億24百万円等の要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3億86百万円(前事業年度は52百万円の収入)となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出2億79百万円、社債の償還による支出1億20百万円、配当金の支払による支出96百万円があったものの、長期借入れによる収入2億29百万円等の要因によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、原材料価格の高騰や円安による仕入価格への影響等により、当社が属するオーダースーツ業界を取り巻く経営環境は依然厳しい状況が続くことを想定しております。

このような状況の下、当社におきましては、新規出店や新業態の開発、物流業務の効率化等を推進し、積極的な事業展開を行ってまいります。

これらの施策を推進することにより、当社の次期の業績予想につきましては、売上高118億77百万円、営業利益7億10百万円、経常利益7億35百万円、当期純利益4億87百万円を見込んでおります。

なお、上記売上高予想の前提条件といたしましては、既存店は前期並みで推移すると想定し、年間3店舗程度の新 規出店による売上高増加分を加味しております。

(注) 当社における既存店の定義は、前期末時点で出店済みであることを条件としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位 <u>:</u> 千円)

	前事業年度	当事業年度
	(2023年7月31日)	(2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 107, 230	901, 354
受取手形	571	_
売掛金	304, 742	313, 851
商品及び製品	151, 557	204, 169
仕掛品	62, 652	75, 303
原材料及び貯蔵品	2, 081, 599	2, 220, 559
前渡金	160, 015	1, 249
前払費用	79, 507	91,826
その他	11, 355	12, 199
貸倒引当金	△10, 384	△10, 417
流動資産合計	3, 948, 848	3, 810, 095
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1, 502, 483	1, 603, 423
車両運搬具(純額)	10, 168	7, 813
工具、器具及び備品(純額)	501, 269	586, 797
土地	412, 264	412, 264
リース資産(純額)	2, 489	1,873
建設仮勘定	781	7, 737
有形固定資産合計	2, 429, 457	2, 619, 909
無形固定資産		
ソフトウエア	19, 728	15, 329
その他	88, 665	93, 166
無形固定資産合計	108, 393	108, 496
投資その他の資産		
投資有価証券	8, 430	8, 430
出資金	3, 830	3,820
従業員に対する長期貸付金	-	30
長期前払費用	19, 420	20, 532
繰延税金資産	56, 487	74, 502
敷金	748, 238	866, 538
投資その他の資産合計	836, 407	973, 853
固定資産合計	3, 374, 257	3, 702, 259
資産合計	7, 323, 106	7, 512, 354

	前事業年度	当事業年度
力压力型	(2023年7月31日)	(2024年7月31日)
負債の部		
流動負債	405 511	940.956
買掛金	425, 511	340, 359
短期借入金	1, 900, 000	1, 850, 000
1年内償還予定の社債	60,000	20,000
1 年内返済予定の長期借入金 リース債務	133, 725	155, 09
	94, 482	71, 06
未払金	163, 287	211, 16
未払費用	69, 719	73, 07
未払法人税等	107, 723	106, 79
契約負債	180, 099	200, 20
前受金	483, 242	579, 22
預り金	19, 970	17, 93
前受収益	5, 705	5, 70
役員賞与引当金	25, 000	
資産除去債務	-	4, 16
その他	3, 397	48, 63
流動負債合計	3, 671, 865	3, 683, 43
固定負債		
社債	110, 000	30, 00
長期借入金	962, 006	891, 05
リース債務	96, 558	25, 49
退職給付引当金	59, 324	52, 88
資産除去債務	210, 951	229, 03
その他	147, 474	144, 86
固定負債合計	1, 586, 315	1, 373, 32
負債合計	5, 258, 180	5, 056, 76
屯資産の部		
株主資本		
資本金	80, 000	80,00
資本剰余金		
資本準備金	26, 634	26, 63
その他資本剰余金	97, 786	88, 20
資本剰余金合計	124, 420	114, 84
利益剰余金		·
利益準備金	112, 500	112, 50
その他利益剰余金	11 2, 000	112,00
固定資産圧縮積立金	210, 981	208, 83
繰越利益剰余金	1, 684, 252	2, 033, 90
利益剰余金合計	2, 007, 734	2, 355, 24
自己株式	$\triangle 147, 229$	
株主資本合計		
	2, 064, 925	2, 455, 31
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益 お客が客祭へ引		28
評価・換算差額等合計		28
純資産合計	2, 064, 925	2, 455, 59
負債純資産合計	7, 323, 106	7, 512, 35

(2) 損益計算書

		(単位:十円)
	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
売上高	10, 407, 282	11, 167, 786
売上原価	4, 842, 255	5, 178, 049
売上総利益	5, 565, 026	5, 989, 736
販売費及び一般管理費	4, 905, 217	5, 359, 769
営業利益	659, 809	629, 967
営業外収益		
受取利息	16	14
受取配当金	76	76
為替差益	2, 045	-
賃貸料収入	78, 987	82, 803
物品壳却収入	13, 081	12, 087
その他	4, 798	6, 406
営業外収益合計	99, 003	101, 388
営業外費用		
支払利息	26, 639	25, 454
為替差損	-	1, 363
賃貸収入原価	32, 693	37, 075
物品購入費用	7, 413	6, 511
支払手数料	911	1,748
長期前払費用償却	755	449
その他	1, 389	1, 815
営業外費用合計	69, 803	74, 417
経常利益	689, 010	656, 938
特別利益		
資産除去債務戻入益	<u> </u>	7, 686
特別利益合計	<u> </u>	7, 686
特別損失		
固定資産除却損	25, 663	0
減損損失	54, 707	29, 748
事務所移転費用	3, 863	-
その他	2, 907	_
特別損失合計	87, 142	29, 748
税引前当期純利益	601, 867	634, 876
法人税、住民税及び事業税	201, 568	209, 275
法人税等調整額	△72, 940	△18, 163
法人税等合計	128, 627	191, 111
当期純利益	473, 239	443, 764
	•	

売上原価明細書

		1					1
		前事業年度 (自2022年8月1日 至2023年7月31日)			当事業年度 (自2023年8月1日 至2024年7月31日)		
区分	注記番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)		構成比 (%)
I 期首商品及び製品棚卸高			164, 814			151, 557	
Ⅱ 当期商品仕入高			43, 864			83, 707	
Ⅲ 製造原価							
1 材料費		1, 594, 257		33. 0	1, 804, 305		34. 7
2 外注費		3, 232, 233		67. 0	3, 401, 097		65. 3
当期製造費用		4, 826, 490		100.0	5, 205, 402		100.0
期首仕掛品棚卸高		61, 085			62, 652		
計		4, 887, 575			5, 268, 054		
期末仕掛品棚卸高		62, 652	4, 824, 923		75, 303	5, 192, 751	
合計			5, 033, 602			5, 428, 016	
IV 期末商品及び製品棚卸高			151, 557			204, 169	
棚卸資産評価損			-			_	
他勘定振替高	*		39, 788			45, 796	
売上原価			4, 842, 255			5, 178, 049	

※ 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自2022年8月1日 至2023年7月31日)	当事業年度 (自2023年8月1日 至2024年7月31日)
工具、器具及び備品 (千円)	39, 788	45, 796
合計 (千円)	39, 788	45, 796

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)

	株主資本								
		資本剰余金				利益剰余金			
	資本 準備金その他 資本 資本 剰余金資本 利益 準備金	₩± その	その他	資本	7(1 1/ 4	その他利益剰余金		7111/1711 A A	
			固定資産 圧縮 積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	80,000	26, 634	116, 747	143, 381	112, 500	213, 130	1, 273, 307	1, 598, 938	
当期変動額									
剰余金の配当							△64, 443	△64, 443	
当期純利益							473, 239	473, 239	
固定資産圧縮積立金の取崩						△2, 148	2, 148	-	
自己株式の取得									
自己株式の処分			△29, 256	△29, 256					
譲渡制限付株式報酬			10, 296	10, 296					
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	△18, 960	△18, 960	-	△2, 148	410, 945	408, 796	
当期末残高	80,000	26, 634	97, 786	124, 420	112, 500	210, 981	1, 684, 252	2, 007, 734	

	株主資本		評価・換	純資産	
	自己株式	株主資本 合計	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	合計
当期首残高	△217, 033	1, 605, 285	391	391	1, 605, 677
当期変動額					
剰余金の配当		△64, 443			△64, 443
当期純利益		473, 239			473, 239
固定資産圧縮積立金の取崩		-			-
自己株式の取得	△215	△215			△215
自己株式の処分	61, 118	31, 861			31, 861
譲渡制限付株式報酬	8, 901	19, 197			19, 197
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)			△391	△391	△391
当期変動額合計	69, 804	459, 640	△391	△391	459, 248
当期末残高	△147, 229	2, 064, 925	_	_	2, 064, 925

当事業年度(自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

	株主資本								
		資本剰余金				利益剰余金			
	資本金	次士	その他 資本 剰余金 合計	資本	#U -Y 4	その他利益剰余金		· 利益剰余金 合計	
X112		質		利益 準備金	固定資産 圧縮 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	80, 000	26, 634	97, 786	124, 420	112, 500	210, 981	1, 684, 252	2, 007, 734	
当期変動額									
剰余金の配当							△96, 257	△96, 257	
当期純利益							443, 764	443, 764	
固定資産圧縮積立金の取崩						△2, 148	2, 148	-	
自己株式の取得									
自己株式の処分			△22, 290	△22, 290					
譲渡制限付株式報酬			12, 714	12, 714					
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	△9, 576	△9, 576	-	△2, 148	349, 656	347, 507	
当期末残高	80, 000	26, 634	88, 209	114, 843	112, 500	208, 832	2, 033, 908	2, 355, 241	

	株主	資本	評価・換	純資産	
	自己株式	株主資本 合計	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	合計
当期首残高	△147, 229	2, 064, 925	_	_	2, 064, 925
当期変動額					
剰余金の配当		△96, 257			△96, 257
当期純利益		443, 764			443, 764
固定資産圧縮積立金の取崩		_			-
自己株式の取得	△112	△112			△112
自己株式の処分	46, 563	24, 273			24, 273
譲渡制限付株式報酬	6, 005	18, 720			18, 720
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)			280	280	280
当期変動額合計	52, 456	390, 387	280	280	390, 667
当期末残高	△94, 772	2, 455, 313	280	280	2, 455, 593

(4) キャッシュ・フロー計算書

	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	601, 867	634, 876
減価償却費	236, 274	232, 473
減損損失	54, 707	29, 748
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	10, 000	△25, 000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5, 653	$\triangle 6,435$
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1, 928	33
受取利息及び受取配当金	$\triangle 92$	△90
支払利息	26, 639	25, 454
賃貸料収入	△78, 987	△82, 803
賃貸収入原価	32, 693	37, 075
有形固定資産除却損	25, 663	0
売上債権の増減額(△は増加)	19, 441	△8, 537
棚卸資産の増減額(△は増加)	△337, 647	△204, 223
前渡金の増減額(△は増加)	△159, 632	158, 838
仕入債務の増減額(△は減少)	55, 977	△85, 152
未払金の増減額(△は減少)	12, 782	△4, 874
未払費用の増減額(△は減少) 未払消費税等の増減額(△は減少)	$\triangle 12,615$ $\triangle 20,829$	3, 388
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	∆20, 829 37, 872	45, 235 95, 738
n 文立の指域領 (△は減タ) その他	25, 829	16, 598
小計	533, 671	862, 342
利息及び配当金の受取額	92	90
利息の支払額	$\triangle 27, 129$	$\triangle 26,559$
移転費用の支払額	$\triangle 6,770$	△20, 339
法人税等の支払額	$\triangle 232,403$	△210, 205
営業活動によるキャッシュ・フロー	267, 460	625, 667
投資活動によるキャッシュ・フロー	201, 400	020, 001
貸付けによる支出	_	△250
貸付金の回収による収入	324	253
有形固定資産の取得による支出	△474, 358	△371, 619
無形固定資産の取得による支出	△19, 249	\triangle 10, 798
敷金の差入による支出	$\triangle 116, 327$	△124, 039
敷金の回収による収入	15, 882	1,605
資産除去債務の履行による支出	-	△4, 333
投資不動産の賃貸による支出	△18, 395	\triangle 22, 954
投資不動産の賃貸による収入	79, 250	82,745
その他	△18, 077	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△550, 952	△449, 380
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	400, 000	△50,000
長期借入れによる収入	85, 000	229, 900
長期借入金の返済による支出	$\triangle 202, 475$	$\triangle 279,481$
社債の償還による支出	△60,000	△120, 000
リース債務の返済による支出	△137, 688	△94, 482
自己株式の処分による収入	31, 861	24, 273
自己株式の取得による支出	△215	△112
配当金の支払額	△64, 024	△96, 489
財務活動によるキャッシュ・フロー	52, 459	△386, 393
現金及び現金同等物に係る換算差額	1, 280	4, 230
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△229, 752	△205, 875
現金及び現金同等物の期首残高	1, 336, 983	1, 107, 230
現金及び現金同等物の期末残高	1, 107, 230	901, 354

(5) 財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

当社は、オーダースーツの販売店舗を運営する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自2022年8月1日 至2023年7月31日)	当事業年度 (自2023年8月1日 至2024年7月31日)	
1株当たり純資産額	643. 56円	741. 09円	
1株当たり当期純利益	150.16円	136. 91円	
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	142. 66円	132. 40円	

- (注) 1. 当社は、2023年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
 - 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

W) / & / o		
	前事業年度 (自2022年8月1日 至2023年7月31日)	当事業年度 (自2023年8月1日 至2024年7月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益 (千円)	473, 239	443, 764
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る当期純利益 (千円)	473, 239	443, 764
普通株式の期中平均株式数(株)	3, 151, 634	3, 241, 381
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	_	_
普通株式増加数 (株)	165, 663	110, 376
(うち新株予約権(株))	(165, 663)	(110, 376)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含めなか った潜在株式の概要	_	_

(重要な後発事象)

該当事項はありません。